

# 管理所レビュー VOL.03

(R4.5.19 水源林管理所)

令和4年度、第3回のボランティア活動が、5月11日(水)に予定どおり実施されました。

当日は、最高気温18度の爽やかな五月晴れとなり、絶好の間伐日和となりました。

今回の活動ではかかり木が多く発生し、皆さんご苦労された事と思います。かかり木処理は間伐作業の中で最も危険な作業の一つです。

下記にて、かかり木に関する安全な処理方法や禁止事項を掲載しましたので、安全のため、是非ご参照ください。

また、今回ボラ会の皆さんの到着に合わせたように、山梨百名山である鳥の胸山上空に「逆さ虹」がかかりました。大変珍しい現象ですので、写真を掲載しました。

それでは、安全活動のための水源林管理所の振返りなどをお知らせします。

## 1 活動当日の様子



鳥の胸山上空にかかった逆さ虹。



いざ入山！気を付けて！



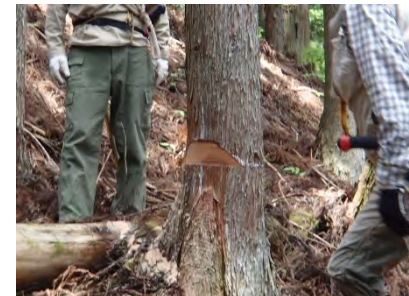
始まりの会で体調確認を！



上を向く作業では目に注意！



切り込み具合の確認。



キレイな受け口ができました。



ロープ引きの時は転ばないように注意！



場合によっては切り直しを！



傾斜地作業は声掛けを！



安全のために補助ロープを！



重量物移動は協力して負担軽減。



確実に間伐が進んでいます。



## 2 かかり木の安全な処理方法。



今回のかかり木ケース①



かかり木ケース②



かかり木ケース③

今回の活動では、伐倒木がかかり木になってしまったケースが多く見られました。

**かかり木の処理は、間伐作業の中で最も危険な作業の一つです。**

まずは、周囲の状況を確認し、かかり木にならないような安全な伐倒方向を選定することが重要です。さらに目標とした伐倒方向に正確に倒すための受け口・追い口作りが重要となります。

安全のための注意深い作業を行ってもかかり木となってしまった場合は、安全な場所からかかり具合をよく観察して、安全かつ適切な処理を行なってください。

### ◆かかり木の安全な処理方法（例）

#### 例1 木廻しベルトを使用する。

木廻しベルトは、かかり木処理の専用の道具です。上手に活用してください。

※木廻しベルトのセッティング方法は事前に確認しておいてください。

※木廻しベルトを使う際、重要なのが切り残し部分（ツル）の調整です。

切り残し部分（ツル）は左右から切り込み、状況に合わせて大きさを調整し、切りきらないようにしてください。



木廻しベルト使用の様子

#### 例2 ロープを伐倒時とは別の方向から引くなどして、かかり木をはずす。

これは、かかり木から離れた場所でロープを引く事ができるので、安全にかかり木をはずす方法の一つです。

※滑車からロープをはずす時などは、何かの拍子でかかり木が落ちてくる可能性があります。やむを得ずかかり木の下に入らなければならない時は十分注意してください。また、ロープを引く場所も安全な所で行ってください。

### ◆禁止事項（危険行為）

#### (1) かかり木の元玉(根元側)を切り離す方法（図1）

切り離した時、かかり木が落下したり、滑落したりして危険です。

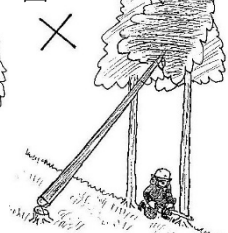
#### (2) かかり木にかかっている立木の伐倒（図2）

かかり木がいつ落ちてくるか分からず、危険です。かかり木の落下による激突で、死亡災害も発生しています。

図1



図2



「伐木造材作業必携」より一部抜粋

## 3 小径木の枝払いについて

今回の活動においても小径木を13本程度搬出いただき、ありがとうございます。しかし、運ばれた小径木を見ると枝がかなり残った状態のものが何本かありました。枝払いは幹に沿ってキレイに切る取るようにお願いします。



枝の残った小径木

※ 次回、5月21日（土）は、くもり一時雨、最高気温18度の予報となっています。

**★それでは次回5月21日、気をつけてお越しください。**